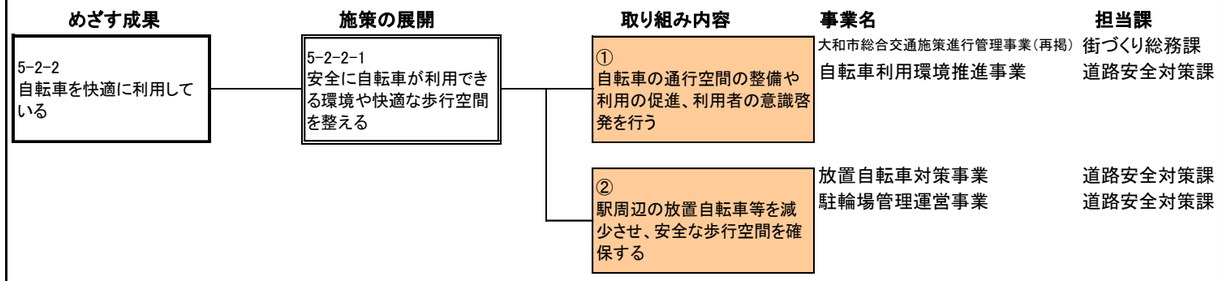
平成２８年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

５－２－２　自転車を快適に利用している

総合計画体系		
	健康領域・基本目標	まちの健康・快適な都市空間が整うまち
	個別目標	移動しやすい都市をつくる
	めざす成果	自転車を快適に利用している
		安全で快適に自転車を利用できる環境が整っています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画 計画策定時（H20）	前期基本計画 最終目標値（H25）	前期基本計画 実績値（H25）	後期基本計画 実績値（H26）	後期基本計画 実績値（H27）	後期基本計画 中間目標値（H28）	後期基本計画 最終目標値（H30）
	① 自転車走行空間の総延長			20km	45km	64km	24km	35km
	② 適正駐輪率	97.4%	99.0%	99.0%	98.9%	99.2%	99.0%	99.0%

所　管　部	都市施設部
平成２７年度までの取り組み内容	**【安全に自転車が利用できる環境や快適な歩行空間を整える】** ・自転車が安全に通行できる快適な自転車空間を確保するため、車道路肩部に自転車走行空間となるカラー舗装を6,259m整備し、総延長は約64kmとなりました。 ・安全な歩行空間を確保するため、放置自転車等への指導を実施し、2001台の移動を行いました。 ・大和駅周辺に乗り入れる自転車の利用者が適正に駐輪できる環境を確保するため、大和駅プロムナード自転車駐輪場を管理・運営し、1日当たり333台の利用がありました。
構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	・自転車利用者が多い市内8駅周辺道路に自転車走行空間を整備し、自転車利用者がより安全で快適に通行できる環境整備を行います。 ・市内の放置自転車等の台数は減少傾向です。一方で、駅周辺では買い物客が短時間放置する自転車等が多く見られます。駅周辺の駐輪場台数は充足していることから、短時間放置する自転車を駐輪場へ誘導することが必要です。

今後の展開方針	注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充		（該当する事務事業）
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し		（該当する事務事業）